

行/事/予/定

8・9月

- 8月19日(金) 花壇審査
- 8月20日(土) 夜間安全パトロール
- 8月27日(土) 大歳地区グランドゴルフ大会  
夜間安全パトロール
- 8月28日(日) 大歳地区一斉清掃  
(大歳地域国体クリーンアップデー)

- 9月 3日(土) 鴻南中学校体育祭
- 9月11日(日) 大歳地区敬老祝賀会
- 9月9~12日 山口国体 体操競技(維新公園)
- 9月14~15日 山口国体 新体操(維新公園)
- 9月17日(土) 大歳小学校運動会
- 9月25日(日) 大歳地区バドミントン大会

おおとしかわの版

Information

敬老祝賀会のご案内!

昭和12年4月1日以前にお生まれの皆様のご長寿をお祝いして、大歳地区敬老祝賀会を9月11日(日)に大歳小学校体育館で開催いたします。楽しい催し(歌手 入山アキ子ショーなど)を準備しておりますので、ぜひご出席ください。

三世代交流グラウンドゴルフ大会の参加者募集!

多世代で!初めてでも!誰でもすぐにできる楽しいニュースポーツのグラウンドゴルフ大会を8月27日(土)に大歳小学校グラウンドで開催します。

小学4年生以上なら、どなたでも参加できます。参加希望者は8月19日までに大歳自治振興会事務局まで電話でお申し込みください。(TEL922-4035)

大歳まつりポスターコンテストの作品募集!

11月6日に開催する第35回大歳まつりのPRポスターを募集します。応募資格は小学生以下の皆さんです。優秀作品に選ばれたポスターは、印刷されて地区内のあちらこちらに掲示されるとともに、大歳まつりで表彰並びに記念品の贈呈を行います。

応募したい小学生の皆さんは画用紙を差し上げますので、9月15日までに大歳地域交流センターへ取りに来てください。

おおとし夏まつり写真コンテストの作品募集!

7月30日(土)に開催された第25回おおとし夏まつりでの「楽しい写真」を募集します。「素敵一枚」「衝撃一枚」などなど、「あなたの今年の夏まつり」の写真を応募してください。優秀作品には、賞品を差し上げます。応募方法は、四つ切サイズ(254mm×305mm)以内に現像または印刷した写真を8月31日までに大歳地域交流センターへ提出してください。

大歳地区一斉清掃を行います!

大歳地区では、環境整備やふれあい促進を目的として、各自治会内の生活道路や公園などを子どもからお年寄りが一緒になって清掃を行う、大歳地区一斉清掃を8月28日(日)に実施します。皆様のご協力をお願いいたします。

国体ニュース

大歳の炬火名が「大歳の未来へつづく希望の火」に決定しました。

採火式では、マイギリを使って子ども達が真剣に取り組み、見事に火を起こしていました。「炬火名」と「起こした炬火」は、おおとし夏まつりで披露されました。

なお、山口国体の運営ボランティアを募集しています。参加希望者は大歳地域交流センターまでご連絡ください。(TEL922-4035)



編集後記

7月21日が《おおとし防災の日》に制定されましたので、「かわら版おおとし」を8月に臨時発行いたしました。

先年、梶野川が氾濫しそうになり、ダムの水門を開けたからの噂でした。そこで、荒谷ダムの管理事務所に問い合わせましたところ「荒谷ダムは小さいので、水門を開ける方式になっていない」とのことでした。

くれぐれも噂にはご用心。(文責 堂迫)

まちづくり おおとし かわら版 2011.8 Vol.9



7月21日制定式 7月22日 山口新聞から掲載



7月22日 中国新聞 山口版から掲載



制定式挙行 7-21「おおとし防災の日」

7月21日、盛大に制定式が行われました。総勢約50名の方が、式典に出席をされ、報道関係も新聞・テレビ・市関係合わせて6社が取材され、すでにご覧のことと存じますが、「一昨年の災害を忘れることのないように」「自分の命は自分で守る」「地域やみんなで災害に対処しよう」「災害からの減災をめざそう」などのことから、制定されました。

今後は、各自治会におられる防災委員さんや自治会長さんを中心に、地元自治会の防災対策をどのようにしていくかを協議され、住民の皆さんに図られると思いますので、ご協力よろしくお願いします。

します。

また、災害時の最高水位板を野口医院の通り、大歳駅前通り、馬庭河内別れ、朝田地区に設置しておりますのでご覧ください。

災害時の正確な水位については、測定しているわけではないのでよくわからないところがありますが周囲の皆さんのお話を聞きながら、進めておりますので、皆様のお持ちの写真やお話がありましたら、どうぞ遠慮なくお申し付けいただければ、お伺いいたします。

新聞報道の写しを記載します。

▼7月22日 読売新聞 山口版から掲載

7月21日を「防災の日」に  
山口・大歳自治振興会

2年前の豪雨災害を教訓に住民の防災意識を高めようとして、山口市の大歳自治振興会(吉富滋浩会長)は21日、毎年7月21日を「おおとし防災の日」とする旨の決定を決めた。市内の自治振興会としては初めての制定。同振興会管内の矢原、朝田地区では、豪雨災害で327戸に浸水被害が出たほか、道路の冠水や土砂災害が起きた。こうした災害を風化させないよう、浸水や冠水被害の大きかった民家の併など10か所に最高水位が一目で分かるプレートを設置した。

吉富会長は「人的被害がなかったからといって災害を忘れてはいけない。住民が自ら安心して暮らせるまちにしたい」と話していた。

(鶴結城)

### 最高水位の表示板の設置箇所

① 馬庭・河内別れ(馬庭河内)  
② 斉藤宅前(朝田)  
③ 田中宅横(三作)  
④ 市浄水場(岩富)  
⑤ 嶋村印刷所(岩富)  
⑥⑦ 田中宅(岩富)  
⑧ シモセ(坂東)  
⑨ 鴨原団地入口(勝井)  
⑩ サンコーボラスそば(下湯田)設置予定

大歳駅、吉敷川、高田橋、榎野川、高田橋、浄水場裏口、浄水場玄関

# 台風 に 備 える



#### 台風が来る前に

台風が接近してから屋外に出るのは危険です。台風対策は、**気象情報を利用して台風が来る前にやっておくことが大切です。**

#### <家の外の備え>

- 屋根は、瓦のひび割れ等の確認をしておく。
- ベランダは、鉢植えや物干し竿等は飛ばないように、屋内へ収納する。
- 雨どい、雨戸は、雨どいや排水口の掃除や雨戸の点検をする。
- 窓は、しっかりと施錠し必要なら固定する。
- 風で飛ばされそうな物などは飛ばされないように固定しておく。



#### <家の中の備え>

- 懐中電灯・携帯ラジオ・救急薬品・医療・貴重品・非常食・携帯用ボンベ式コンロなどをまとめておく。
- 断水に備えて飲料水の確保をしておく。浴槽に生活用水を確保する。
- 避難場所として指定されている場所への避難経路を確認する。



#### 台風が接近しているとき

- テレビ・ラジオを利用して、台風情報に注意する。
- 注意報・警報にも気をつける。
- 危険な場所(増水した小川や側溝、冠水したマンホール)に近づかない。

- 台風の強い風は二段構えでやってくる。
- 吹いていた風が急に弱まっても、およそ1~2時間後には再び吹き返しの強風がやってくる可能性がある。屋根の上や家の周辺を歩くのは危険である。
- 強風による飛来物には十分注意する。屋外に出るときはヘルメットや帽子をかぶる。



#### 危険が迫ったら

##### 避難

- 防災機関などから避難の勧告や指示があったら、すぐに従えるように準備し、素早く避難する。「むだ足覚悟で早めの避難」
  - 避難の前には、必ず火の始末をする。
  - 避難の際には持ち物は最小限とし、背中に背負うなどして、両手が使えるようにしておく。
  - 頭は、ヘルメットや帽子で保護する。素足は禁物で、靴は丈夫で底の厚いものがよい。長靴は水が入ると歩けないので、履いて出るのは避けましょう。
- 避難先では**
- 勝手な判断や行動をせず、指導者の指示に従う。
  - 引き続き、台風情報や注意報・警報に注意する。

※何も無い時こそ、家族で災害時の連絡方法や避難場所の確認をしておく。



## 一 昨年 の 災 害 後 に 行 わ れ た 大 き な 防 災 事 業

石津橋と高田橋間の普段水の流れていない場所に大きな樹木が立っていたが、一昨年の災害後、県土木建築事務所が伐採されたことは皆さんご存知だと思います。普段は川の水位もほとんどなく、アユ釣りの人が膝ぐらいまでつかっているのが見受けられます。今回、高田橋から上流側を見ると、立木はなくなりスッキリとした状態になっています。



一方、下流側は、浄水場の横の土手が少し低く、オーバーフローして川の水が流れ込んだものですが、昨年までの浸漬工事とあわせて、今年度は高田橋から水管橋の下まで長さ約290m、面積8,900m<sup>2</sup>にわたり雑草や灌木をはじめ、堆積した土砂が取り除かれました。これで、一昨年の豪雨と同量までぐらいは、オーバーフローすることはないと思われます。備えあればではないですが、日常からこのような対策がとれていればと感じます。

